



おひさまの家



丹精込めて育てられた草花や野菜たち。山並みと田園に囲まれたのどかな風景に映えるM様のお宅は、一見してその暮らしの豊かさを感じさせます。テレビに映る安曇野の豊かな暮らしに魅了され、この地に終の住処を構えることを決めたM様の、家づくりの歩みや現在の暮らしぶりを、いっしょに訪ねてみましょう。

コッパくんのお宅訪問

Coppa's Home Visit

No.75



北安曇郡松川村 M様ご家族/
ご夫婦2人住まい
竣工/H26年3月 設計/小川貴司
敷地面積/179.4坪 I C/富岡可奈
延床面積/35.26坪 施工/堺澤健一



千葉から安曇野へ移住されたきっかけを教えてください！



念願叶っての田舎暮らし。信州の生活はいかがですか。

ご主人 景色が良くて涼しい所に移住したいという思いは以前からありました。候補地は他にもありましたが、NHK連続テレビ小説「おひさま」で、常念岳を見ながら井戸水で顔を洗ったり、わさび園の水車や蕎麦畑の中を散歩したりというシーンを見て、**こんな生活がしたい！**と。

ご主人 夏は扇風機すら要らなくてびっくり！自然の風通しだけで十分爽やかに過ごせます。冬は朝晩だけ薪ストーブに火を入れ、日中は太陽のぬくもりで十分暖かいので、よっぽど寒い日でなければ一日中焚き続けることはありません。**エアバス工法の考え方は理想的だと思いましたが、実際に効果もバツグンで驚きです。**

奥様 遠方住まいでの土地探しは思うように動けず、結局2年かかりました。最初は地域の不動産屋さんに声をかけましたが、親身ではなくてあまり頼れず…。計画が停滞していたころ、偶然テレビで知った工房信州の家に見学に行き、そこで出会ったスタッフさんが熱心にサポートしてくれたことで土地探しも前進しました。**土地探しでも住宅会社が頼りになると実感しました。**

奥様 千葉でも畑を借りたりベランダで花を育てたりはしていましたが、今はゆとりある敷地で思う存分土いじりができます。ご近所付き合いも楽しくて、春は山菜・秋はきのこ・シーズン通して野菜と、あらゆるものを分けてもらっています。最近では近所のリンゴ農家にアルバイトに行き、ごほうびに大量のリンゴをもらってきました。

ご主人 退職してそのまま都会暮らしを続けていたら、毎日何をしていたかなあ…と思うことがあります。今は、畑の世話やご近所さんとの交流や、**毎日やることがいっぱい、それが楽しい。**私は移住前とは比べ物にならないほど真っ黒になりました(笑)。

奥様 周りの人には移住について「思い切るね」「奥さんよく我慢できるね」と言われましたが、むしろ**移住してからの方が生き生きと暮らしています。**毎朝カーテンを開けると、美しい朝焼けや白鳥が舞う大空、虹がかかった田園など、折々の風景の豊かな表情にいまだに感動をおぼえることもしばしば。毎日の暮らしに豊かさを感じられるこの家で、まだまだやりたいことがたくさんありますし、自分たちの想像以上に暮らしが広がっていくことが楽しみです。



ゆったりとしたリビングは、ウッドデッキにも土間サロンにもつながり、すぐに庭に出られる。



2階の吹抜けに面したカウンターは、ご主人の書斎。普段は障子を大きく開けて開放的に、建具を閉めれば客間に、可変性ある空間。



ご夫婦の雰囲気に合う大人な空間になるよう、照明や色味を計画しました。M様流信州の楽しみ方は、長野県出身の私達にもとても参考になる暮らし方です。

コーディネーター 富岡可奈



使い勝手も見栄えも良い造りつけ収納。富岡が提案したペンダント照明も良い雰囲気。「完成してから良さが分かる提案がたくさん」と奥様。



Focus on the Owner!!

趣味は親族14名での山登り！お子さんが幼稚園の頃から十数年、毎年北アルプスに登るのが恒例行事。今ではバルコニーや土間サロンから思い出の山荘の様子を眺めるのが日課。今度は頂上から双眼鏡で我が家を探るのが夢なのだから！

